

10月31日(土) (※は個別報告優秀賞対象報告)

第1会場(A31講義室)				第2会場(A32講義室)				第3会場(A33講義室)			
報告時間	座長	報告順	報告題目・筆頭報告者	座長	報告順	報告題目・筆頭報告者	座長	報告順	報告題目・筆頭報告者		
9:30～ 10:00	坂本 清彦 (京都大学)	1-1	地域固有の食文化を対象としたツーリズムの成立要因に関する研究 ※ 片上敏喜 (日本大学)	内山 智裕 (東京農業大学)	2-1	福島県における新規就農者の営農実態と持続要因-南会津地区「南郷トマト」の事例分析 ※ 包 薩日娜他 (明治大学)	井上 憲一 (島根大学)	3-1	集落活動センターの成立確率と規定要因の検討 大崎優他 (高知大学大学院)		
10:00～ 10:30		1-2	農家レストラン経営者の満足度とその要因 ※ 小西智子他 (株)ロック・フィールド)		2-2	合同会社設立が第三者継承に果たす役割の研究-福岡県若狭町の水稲作を事例として- 長谷祐 (京都大学)		3-2	地域住民におけるバイオマス資源利用意向に関する研究-合併した自治体を事例として- ※ 間々田理彦他 (愛媛大学)		
10:30～ 11:00		1-3	離島移住者の定住志向とその要因 ※ 霜島小夜子他 (唐澤農園)		2-3	農業経営の原材料調達におけるスイッチング・バリアに対する一考察 ※ 木原奈穂子 (京都大学大学院)		3-3	危険家屋の発生要因-過疎自治体における空き家調査の事例から- 笠波春菜他 (鳥取大学大学院)		
11:00～ 11:30	中村 貴子 (京都府立大学)	1-4	中山間地域における6次産業の商品開発と販路開拓に与える食品産業ネットワークの効果-古座川ゆず平井の里を事例として- ※ 青木美紗 (奈良女子大学)	堀田 学 (県立広島大学)	2-4	山菜栽培における技能の普及システムに関する一考察-山形県真室川町の促成山菜産地を事例として- 米澤大真他 (真室川町)	桂 明宏 (京都府立大学)	3-4	地域にコミットする非定住者の特性と可能性-他出した地域おこし協力隊員を事例として- ※ 柴崎浩平他 (神戸大学大学院)		
11:30～ 12:00		1-5	特産品開発における地域固有性の獲得プロセスに関する事例分析 ※ 國吉賢吾他 (神戸大学大学院)		2-5	有田地域におけるみかんの市場評価と産地のあり方 ※ 栗生和樹他 (大阪府立大学大学院)		3-5	過疎集落におけるコミュニティ・ビジネスの成立要件 小林康志 (京都大学大学院)		

12:50～ 13:20	宮部 和幸 (日本大学)	1-6	消費者との連携による都市農業の保全と課題-東大阪市のエコ農産物特産化とファームマイル-2運動- 中塚華奈 (大阪商業大学)	(農研機構・中央高橋農業総合研究センター)	2-6	広島県中山間地域における大豆作の現状と課題-集落営農法人を対象として- 坂本英美 (近畿中国四国農業研究センター)	徳田 博美 (三重大学)	3-6	大規模畑作経営における革新的技術体系のインパクトと新たな経営展開-十勝地域A町の家族経営を対象とした経営評価- ルハタイオバット フォンケオ他 (筑波大学)
13:20～ 13:50		1-7	農産物直売所の展開と今後の課題-愛媛県下の大型農産物直売所「さいさいきて屋」の実態から- 山藤篤他 (愛媛大学)		2-7	集落営農の効果に関する農業者の理解促進の取組事例 武藤幸雄 (香川大学)		3-7	作業リスクを考慮した水稲乾田直播栽培の経営的評価-気象リスクの一般化に関する一考察- ソン プンリ他 (筑波大学大学院)
13:50～ 14:20		1-8	農産物直売所におけるリピート顧客の来店頻度と購入内容の関係性に関する一考察 福山豊他 (鳥取大学)		2-8	米価等低落下における中山間集落営農法人の収益確保方策-数理計画法の適用による部門構成と採用技術の解明- 渡部博明 (近畿中国四国農業研究センター)		3-8	普及期における新農法の導入要因に関する考察-コウノトリ育む農法へのポット成苗技術の導入を事例として- 上西良廣 (京都大学大学院)

10月31日(土) (※は個別報告優秀賞対象報告)

第4会場(A34講義室)				第5会場(C32講義室)				第6会場(D32講義室)			
報告時間	座長	報告順	報告題目・筆頭報告者	座長	報告順	報告題目・筆頭報告者	座長	報告順	報告題目・筆頭報告者		
9:30～10:00	沈金虎 (京都大学)	4-1	中国における農業労働力、農業機械化及び多毛作化の動学関係—ベクトル誤差修正モデルによる検証—  李 冠軍 (滋賀大学大学院) ※	矢倉研二郎 (阪南大学)	5-1	Factors Inducing Community Participation in Coastal Resource Conservation Initiatives: Case Study of MPAs in Gonzaga, Cagayan, Philippines  Emma Legaspi Ballard他 ※ (Graduate School of Kuroshio Science, Kochi University)	一 條 洋子 (東京農工大学)	6-6	Farmers' Awareness and Participation in Extension Activities in Rural Nigeria: A Case of Patigi Local Government Area of Kwara State  Ajadi Adebola Adewumi他 (Graduate School of Kinki University)		
10:00～10:30		4-2	中国都市部食料需要に関する計量経済的研究  李明園他 (鳥取大学大学院)		5-2	Vegetable marketing system and roles of middlemen in Bangladesh  Hasan Md. Rashidul他 ※ (The United Graduate School of Agricultural Sciences, Ehime University)					
10:30～11:00		4-3	将来の人口減少が品目別食料自給率に与える影響分析  廣瀬 拓他 ※ (北海道大学大学院農学院)		5-3	中国における食糧直接補助金制度に関する農家の受給実態と評価  白 素香 ※ (京都大学大学院)					
11:00～11:30	竹 歳 一 紀 (龍谷大学)	4-4	Substitution Effect in Consumer Demand for Coffee in Japan  Michael Yohannes他 (United Graduate School of Agricultural Science, Tottori University)	5-4	Community Seed Banks in Nepal: Prospects and challenges from the perspectives of climate change adaptation  Maharjan Shree Kumar ※ (International Development and Cooperation, Hiroshima University)						
11:30～12:00		4-5	An Econometric Analysis of Food Consumption Behavior - A Comparison between urban and rural areas in Malaysia -  Nabila binti Mohd Saidi他 (Interdisciplinary Graduate School of Science and Technology, Shinshu University)	5-5	在来作物の種子保全をめぐる社会的考察(2)  鶴田 格他 (近畿大学)						
12:50～13:20	伊 庭 治 彦 (京都大学)	4-6	農業法人における雇用人材の定着に関する考察  藤井吉隆他 (秋田県立大学)	(石塚前大 戡史)	5-6	日系食品企業の中国国内販売戦略—ビールメーカーA社を事例として—  金子あき子他 (桃山学院大学大学院)				6-7	ガーナ氾濫原低湿地における稲作栽培の動向と課題  角田毅他 (山形大学)
13:20～13:50		4-7	行政機関による新規参入者支援の現状と課題-岡山県就農促進トータルサポート事業に基づいて-  川崎紘平 (岡山大学)	浅見 淳之 (京都大学)	5-7	都市化地域における農村基層組織の機能低下と観光経営体の役割—中国北京市懷柔区官地村と北溝村を事例として—  高田晋史他 (神戸大学)				6-8	紛争後のスリランカ北部農村におけるタミル人世帯の生計戦略の選択を規定する要因  原田智子 (名古屋大学大学院)
13:50～14:20		4-8	カナダにおける農業経営改善支援プログラムの新たな展開—オンタリオ州およびサスカチュワン州を事例として—  内山智裕 (東京農業大学)		5-8	中国の農村労働力に対する非農業職業教育の実態—安徽省臨泉県職業高校の事例から—  劉 飛他 (桃山学院大学大学院)					

11月1日(日)

報告時間	第1会場(A31講義室)			第2会場(A32講義室)			第3会場(A33講義室)		
	座長	報告順	報告題目・筆頭報告者	座長	報告順	報告題目・筆頭報告者	座長	報告順	報告題目・筆頭報告者
9:30～ 10:00	大西 敏夫 (和歌山大学)	1-9	水田転作を担うJA出資型農業法人における 作目選択  小川真如 (早稲田大学大学院)	金子 治平 (神戸大学)	2-9	転作作物(小麦・大豆)生産の規模の経済 と技術進歩に関する計量的分析  中川雅嗣 (神戸大学/近畿農政局)	小田 滋晃 (京都大学)	3-9	時間主導型活動基準原価計算による家族農 業経営の農産物別原価と環境コスト配賦  家串哲生 (山形大学)
10:00～ 10:30		1-10	市町村農業公社の農地保全機能の現状と課 題  芦田敏文他 (農研機構・農村工学研究所)		2-10	米の価格形成の要因分析  万里 (鳥取大学)		3-10	過疎地環境保全型農業者集団の社会的企業 活動と国際化  中道 仁美 (愛媛大学)
10:30～ 11:00	小野 雅之 (神戸大学)	1-11	JAIにおける青果物営業活動の特徴と人材育 成の課題-PAC分析によるアプローチ  上田賢悦他 (新潟大学大学院/秋田県農業試験場)	草 処 基 (東京農工大学)	2-11	穀物市場と原油市場の依存構造の分析  亀山 宏他 (香川大学)	(農研機構・畜産 草 地 研 究 所)	3-11	放牧畜産による集落営農の収益性向上の可 能性と条件  千田雅之 (農研機構・近畿中国四国農業研究センター)
11:00～ 11:30		1-12	鳥取県における6次産業化及び6次産業体 の現状と課題-鳥取市認定農業者へのアン ケート結果に基づく-  高橋一雄他 (鳥取県立智頭農林高等学校)		2-12	曖昧な主観確率に基づく効用理論を用いた リスクの経済評価  渡邊正英他 (大阪経済大学)		3-12	集落営農放牧の成立過程と運営体制  井上憲一他 (島根大学)
11:30～ 12:00		1-13	水産養殖産地における自発的販売組織の展 開と産地再編-愛媛県宇和島市蔭淵地区の調 査結果から-  矢野邦子 (愛媛大学大学院)		清 野 誠 喜 (新潟大学)	2-13		トマト農家の加工・販売事業における戦略  堀江達哉 (農研機構・近畿中国四国農業研究センター)	近 畿 中 国 四 国 農 業 研 究 セ ン タ ー
12:00～ 12:30	1-14	教育関連共同利用拠点制度における大学農 場の農業実習の展開と課題  山口 創 (神戸大学)	2-14	提携・垂直統合の行動原理とダイナミッ ク・ケイパビリティ-清酒醸造企業と酒 米生産農家との取引関係を中心に-  松原茂仁 (広島大学大学院)		千 田 雅 之 (農研機構・ 研究センター)	3-14	黒毛和種子牛頭数減少下における安定供給 方法の考察  平山 耕三 (長崎県農林部)	
12:30～ 13:00	1-15	大学生による地域連携活動の有効性と課題  内平隆之他 (兵庫県立大学)	2-15	食品企業の農業経営の展開と企業経営に与 えた影響-惣菜企業T法人の農業参入の事 例から-  大仲克俊 (岡山大学)					

11月1日(日)

報告時間	第4会場(A34講義室)			第5会場(C32講義室)			第6会場(D32講義室)		
	座長	報告順	報告題目・筆頭報告者	座長	報告順	報告題目・筆頭報告者	座長	報告順	報告題目・筆頭報告者
9:30~ 10:00	工藤 春代 (京都大学)	4-9	消費者によるネットスーパー利用—購入後の使用プロセスに注目して—  滝口 沙也加他 (新潟大学大学院)	中塚 雅也 (神戸大学)	5-9	小水力発電が農山村地域の課題解決に果たす役割—岐阜県郡上市石徹白地区と奈良県吉野町を事例として—  查 蓄他 (桃山学院大学大学院)	荒山 裕行 (名古屋大学)	6-9	Economies of Scale in Indonesian Rice Production: An Economic Analysis using PATANAS Data  Ernoiz Antriyandarti他 (Graduate School of Agriculture, Kyoto University)
10:00~ 10:30		4-10	農産物購買行動への「解釈レベル理論」の適用可能性  吉田晋一他 (農研機構・北海道農業研究センター)		5-10	固定価格買取制度以降の小水力発電の多様化—採算性と住民参加のジレンマ—  本田恭子他 (岡山大学)		6-10	Comparative Advantage and Cost Efficiency of Rice Producing Farms in Bangladesh: A Policy Analysis  Mohammad Ariful Islam (Graduate School of Agriculture, Kyoto University.)
10:30~ 11:00	鬼頭 弥生 (京都大学)	4-11	消費者による伝統野菜の認知度と利用特性—熊本県のブランド化の取り組みを事例として—  富吉 満之他 (熊本大学)	増田 清敬 (滋賀県立大学)	5-11	木質バイオマス発電用木材市場の特徴と構造-高知県を事例として-  福田雄治他 (高知大学大学院)	三田村 けんいち (近畿大学)	6-11	Impacts of Globalization on Industrial Structure and Rural Economy in Taiwan  Chen-an TENG他 (Graduate School of Kyoto University)
11:00~ 11:30		4-12	Factors Influencing the Level of Anxiety Toward Vegetables Grown in Plant Factories Using Artificial Light: A Case of JA Farmers' Market in Fukushima  矢野佑樹他 (共栄大学)		5-12	廃棄液体飲料・廃棄液体調味料由来バイオエタノール製造の社会的有効性—廃棄果実バイオエタノール製造の補完材として—  冬木啓子 (畿央大学)		6-12	The Industrial Structural Change in Guizhou, China and the Change determinants  Shuning Chen他 (Graduate School of Kyoto University)
11:30~ 12:00		4-13	牛肉の購買行動における意識構造の把握—女性消費者を対象とした分析—  長命洋佑他 (九州大学大学院)		(明藤 治栄 大学剛)	5-13		耕作放棄地を利用した太陽光発電の発電量推計と経済性評価-北海道の全耕作放棄地を対象とした試算-  伊藤寛幸他 (株式会社ルーラルエンジニア)	河合 明宣 (放送大学)
12:00~ 12:30	亀山 宏 (香川大学)	4-14	高齢者の孤食状況とその要因  金子治平他 (神戸大学)	池上 甲一 (近畿大学)	5-14	造礁サンゴ保全に利用可能な政策手段と海洋保護区  新保輝幸 (高知大学)		6-14	Community-Based Natural Resource Management and Conservation: A Case Study in Tonle Sap Lake, Cambodia  Vong Rylida (Graduate School of International Development, Nagoya University)
12:30~ 13:00		4-15	昭和恐慌からの回復期における農家の教育・医療支出  草処基他 (東京農工大学)		5-15	グレイシャー・ベイにおけるフーナ・トーテム・コーポレーションの観光開発について  奥田郁夫 (名古屋市立大学)			